

第 62 回学術集会

- 日 時 : 2024 年 10 月 24 日 (木) ~26 日 (土)
- 会 場 : 福岡サンパレス 2F パレスルーム A・B
- 会 長 : 藤原 俊義 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学) 教授
- 日本癌治療学会 患者連携・PAL プログラムワーキンググループ
委 員 長 : 有賀 悦子
副委員長 : 片山 佳代子 佐々木 治一郎
委 員 : 今村 知世 江口 英利 田畑 務 岩井 大 押川 勝太郎 谷野 裕一 藤井 千賀
守田 亮 山田 岳史 山本 幸子 渡邊 清高 田上 恵太 千葉 美穂
患者委員 : 池内 健一 香留 美菜 川相 一郎 岸田 徹 竹内 香 矢後 綾子 山田 富美子

- PAL 参加者 : 68 名 (患者連携・PAL プログラムワーキンググループ PAL 委員の 8 名を除く)

■ プログラム

PAL セミナー

PAL セミナー1

日時 : 10 月 24 日 (木) 12:20~13:00

演題 : 「がん医療にかかわる医学物理士の役割」

演者 : 橘 英伸先生 (国立がん研究センター東病院放射線品質管理室 室長)

PAL セミナー2

日時 : 10 月 24 日 (木) 13:20~14:00

演題 : 「がん治療とアレルギー」

演者 : 藤井 千賀先生 (堺市立総合医療センター 薬剤科)

PAL セミナー3

日時 : 10 月 25 日 (金) 12:20~13:00

演題 : 「働き方改革でがん診療がどのように変わるか」

演者 : 竹原 徹郎先生 (大阪大学大学院医学系研究科 内科系臨床医学専攻 消化器内科学 教授)

PAL セミナー4

日時 : 10 月 25 日 (金) 13:20~14:00

演題 : 「がんと経済毒性」

演者 : 本多 和典先生 (愛知県がんセンター薬物療法部 医長)

ワークショップ

ワークショップ1

日時 : 10 月 24 日 (木) 14:30~16:00

演題 : 「ラウンドテーブルディスカッション 模擬倫理審査委員会」

演者 : 佐々木 治一郎 (北里大学医学部新世紀医療開発センター・

横断的医療領域開発部門臨床腫瘍学 教授)

全田 貞幹 (国立がん研究センター先端医療開発センター粒子線医学開発分野)

ワークショップ2

日時：10月25日（金）16:20～17:50

演題：「アンケート調査項目をつくってみよう（患者団体での調査）」

演者：片山 佳代子（群馬大学情報学部情報学科 准教授）

有賀 悦子（帝京大学医学部 緩和医療学講座（緩和ケア内科）主任教授）

ポスターセッション

日時：10月26日（土）10:30～12:00

発表：全17演題（下記からご覧いただけます。）

最優秀ポスター賞、優秀ポスター賞、奨励賞を選びました。

ミニポスター交流会

日時：10月24日（木）16:30～17:30

発表：参加者同士の交流

PAL 意見交換会 医療者の当り前と患者の理解のギャップを考える ～意思決定を妨げる言葉～

日時：10月26日（土）10:30～13:40

■ 参加者アンケート結果及びポスター演題一覧

[参加者 PAL プログラムアンケート結果](#)

[ポスター演題一覧](#)